

公益財団法人 福島市振興公社

こどもたちと、いのちを育むあなたに届ける 劇団120〇ENの民話劇

しのぶぎつね

信夫狐の

かもぎえもん

鴨左衛門

脚本・演出:清野 和也 / 音楽:遠藤 晃

無料

各回定員150名様

にんげんだったきつねと、きつねになりたい女の子



当日参加も
OK!

親子・保育園・幼稚園・小学生向けの演劇です!

*大人の方もご鑑賞いただけます。

令和2年 8月29日 土
30日 日

午前の回 10:30 開場 11:00 開演

午後の回 13:30 開場 14:00 開演

午前の回 10:30 開場 11:00 開演

会場:キョウワグループ・テルサホール(福島テルサ) FTホール

お申込は劇団120〇ENホームページまで <https://120en.com/303-order/>



主催 / 福島市・公益財団法人福島市振興公社 協力 / 劇団120〇EN
後援 / 福島市教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、ふくしまFM、ラジオ福島、
FMボコ、テルサ通り親交会、阿武隈急行株式会社

お問合せ

キョウワグループ・テルサホール(福島テルサ)

TEL.024-521-1500

<http://www.f-shinkoukousha.or.jp/terrsa/>

信夫狐の鴨左衛門

江戸時代。

ふたりだけで生きていこうと家を飛び出した、お姉ちゃんの「べに」と妹の「むく」。

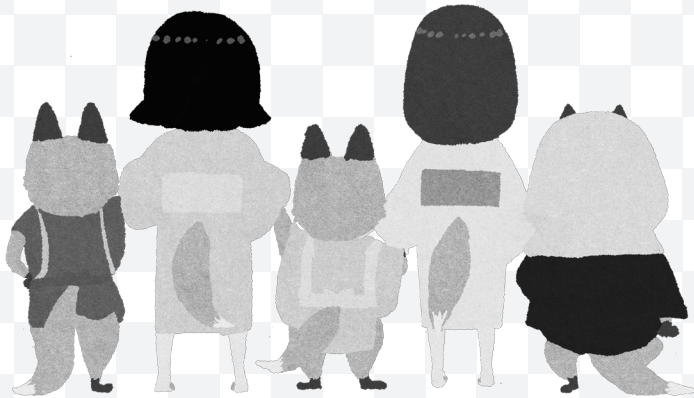
ふたりは、信夫山のふもとで、きつねたちに出会います。

自由気ままに生きるきつねになりたいと願う「むく」。

きつねの一匹の、鴨左衛門(かもざえもん)は、それを止めようとするのですが…。

福島市に残る信夫三狐の民話を基に、こどもたちと、いのちを育むあなたに届ける

この街がもっと面白くなる、劇団120〇ENの民話劇



出演者

佐川翔、霜山亜美、国井沙也加、本田真也、史香、奈良夏妃、川島ゆかり

スタッフ

脚本・演出:清野和也 助演出:鈴木優斗
舞台監督:本田真也 総合美術:奈良夏妃
音響:遠藤晃、押切ミチル 照明:齋藤千聖
衣装:川島ゆかり、奈良夏妃 メイク:霜山亜美、押切ミチル
小道具:国井沙也加 イラスト:安達里実

劇団120〇EN(げきだんひやくにじゅうえん)?



「福島に住む人々のルーツを辿る演劇集団」として、福島市に伝わる歴史や民話を下敷きにした、福島だからこそ観ることの出来る創作劇を探し、定期的上演している。震災直後の2011年4月旗揚げ。夢奏蔵を使った仕事終わりの短編演劇ロングラン公演や、じょもびあ宮畑の縄文遺跡をそのまま舞台にした野外縄文劇など、様々なスタイルで公演を行っている。

●受賞歴

日本劇作家協会東北支部主催 短編演劇コンクール・東北劇の陣(2018年) 東北王(優勝) / 観客賞 / 審査員特別賞・脚本賞 / 審査員特別賞・男優賞

神奈川かもめ「短編演劇」フェスティバル2019
全国選抜団体ノミネート / 審査員特別賞 渡辺えり賞(那須大洋)



〒960-8101 福島市上町4番25号

催し・会議・研修・宴会は
快適なテルサで!

交通のご案内

福島駅より徒歩10分
福島西I.C.より車で20分
福島飯坂I.C.より車で15分

駐車場のご案内

福島テルサ駐車場 24時間営業
ご利用料金 30分100円

福島テルサご利用の方は2時間無料となります。
1F受付または5Fフロントに駐車券をご提示ください。

